

令和5年度 学校説明会資料



横浜市立荏田小学校

荏田小学校の学校教育目標

「つくろう明日 わたしはチャレンジャー」

【知】自ら考え、よりよく解決する力を育みます。

【徳】自分を大切にし、人を思いやる心を育みます。

【体・徳】豊かな体験を通して、健やかな心と体を育みます。

【公】つながりを大切にし、よりよく生きようとする力を育みます。

【開】コミュニケーションを通して互いの違いを理解し、
ともに生きていく力を育みます。

令和5年度 学校経営方針

学校教育目標の実現を目指して、活力と魅力にあふれた学校づくりを目指します

- ①一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、学力向上を目指します。
- ②人間関係のつくり方を学ぶことを通して、個々の違いを認めともに学び合う風土づくりを行います。
- ③保護者・地域との連携・協働の中で豊かな心を育てます。
- ④健康教育と食育の充実を図り、健康でたくましい体を育てます。
- ⑤教職員が相互に啓発、連携する活気にあふれた学校運営を行います。

ICT活用の推進

教科担任制の導入

いちよう教室の充実

国際教室設置

施設・教育環境改善

学校納入金額算出方法の改善



学習指導要領改訂4年目となる令和5年度は持続続可能な教育活動と児童理解を指導に生かすという視点で以下のような形で教育活動を実施したいと考えます。

○教科担任制を本格的に導入します(3年生以上)

・音楽 ・図工 ・理科 ・家庭科

※1組と2組の担任で教科担当を決めて実施することもあります。

【例】国語と算数を担任同士で教科分担をする。

【例】社会科を1組担任が、2組担任が体育の教科分担をする。

○副担任を配置し、チームでの学年・低高ブロック指導体制を作ります。

教科担任制移行に伴い、低ブロック(1～3年)と高ブロック(4～6年)には3人の主幹教諭・教諭を副担任として配置します。より多くの教職員で児童に接することできめ細かな指導ができる体制を目指します。



横浜市のマニュアルに基づいた適正経理と金融機関の学校納入金業務見直しに伴い、本校の経理方法の見直しを次の内容で進めていきます。

① 学年ごとの教材費算定方法の変更について

令和5年度からはその年度に必要な教材等を選定した上で集金額を決定します。

② 学校での現金集金をできる限り行わない（保護者から業者への振込）

- ・ 図工、習字セットや家庭科裁縫セット・リコーダー等
- ・ 卒業関係（アルバム・卒業制作費等）
- ・ バスなどを使った時の校外学習代、宿泊行事に関する費用等

③ PTA会費について

PTA入退会的意思確認書をPTA本部あてに全家庭数でご提出させていただきます方式に変更。

PTA本部あてに提出された意思確認書の情報（加入の有無）をPTA本部から学校が提供を受け、PTA会費を学校納入金の自動振替金額に反映させています。

**令和6年度からの
JAでの学校納入金の口座引き落とし業務中止を
受け、納入方法の変更を予定しています。**

現在学校納入金をJA口座を利用して引き落としを行っていますが、先日JAから学校に令和6年度以降の学校納入金業務は行わない旨の通達がありました。これに伴い、JAでの学校納入金の口座引き落としは今年度で最後になります。

横浜市内の他校の情報を加味しながら**他の金融機関や決済代行会社等を検討中です**。1月下旬に令和6年度新入生説明会を予定していますので、令和6年1月頃には皆様にお知らせしたいと思います。

なお給食費についての取り扱いには変更はございません。JAを含め今までご利用の金融機関で給食費の引き落としができます。



①～⑤までの具体は次の通りです。

①一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、学力向上を目指します。

例：社会科 事実の意味を考える学習→知識から概念の形成



3年社会 販売の工夫

理科 実験から自然現象への理解を深める



5・6年英語教科化に伴う学習の充実

英語を使ってコミュニケーションを図る。



①一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、学力向上を目指します。

● 重点研究（校内研究）は、生活科・総合的な学習の時間の研究

畔塗り



自由に計画できるということは、**教師の知識や指導力、学習をコーディネートしていく力が試される！**

総合的な学習の時間とは？

児童が自分で課題を見つけて**探究する学習のこと**。学校の教育目標や地域の特色に合わせて、**学校や教師が自由に計画できる。**

例えば、国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題に対応する課題、地域や学校の特色に応じた課題、児童の興味・関心に基づく課題など。

- ICTを活用した学習は引き続き行っています。



今年度は外国語（5・6年のみ）の文科省デジタル教科書の検証実験

学級内での情報共有・提出の迅速・見える化



①一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、学力向上を目指します。

子どものニーズに応じた学びの保障



**B棟 2階 荏田っ子ルーム
いちよう教室**

**担当教員と1対1または
1対2で学習をします。**

**B棟 2階 荏田っ子ルーム
国際教室**※令和3年度から設置

外国籍児童につながる児童を対象にし
た指導をします。



②人間関係のつくり方を学ぶことを通して、個々の違いを認めともに学び合う風土づくりを行います。

本校の特色である**稲作体験活動**や**畑での体験活動**と**縦割り活動**を柱として、子ども同士がかかわり合い、互いに思いやる心を育めるようにする。



YPアセスメントを適宜実施し学級や子どもの実態を把握し、子ども一人ひとりの自尊感情を高められ、安心して過ごせる環境を作り出せるようにする。

③保護者、地域との連携、協働の中で、豊かな心を育てます。



さつまいも苗植えの様子
地域の方のご厚意により畑をお借りしています

③保護者、地域との連携、協働の中で、豊かな心を育てます。

田植え・稲刈り・体カテスト・運動会などの学校行事のボランティア、図書ボランティアの方々と連携・協働をして子どもたちの成長を支えていきたいと考えます。

今年度は通学路見守り等の**学援隊の立ち上げ準備**を進めます。

地域学校協働本部を中心にした保護者・地域ボランティア活動

学校地域コーディネーター



④健康教育と食育の充実を図り、健康でたくましい体を育てます。

体育学習の中で持久走的な要素を取り入れたり、短縄運動を行ったり取組を継続できるようにしていきたい。



令和3年度から栄養士（週3回勤務）の配置。



⑤教職員が相互に啓発、連携する活気にあふれた学校運営を行います。

教科担任制の推進

教職員研究研修の推進

令和5年度の研究は、生活科・総合的な学習の時間を中心に進めます。



教職員研修
「救急法」

経験が浅い教員でメンターチームを組織し、先輩教師の助言のもと授業研究や実技研修を行い指導力の向上を目指す。

今年度も継続 毎週木曜日 ロング昼休み(13時~13時35分)



月一回ロング昼
休み時に児童代
表委員会を行
います



令和5年度 週授業時数について

	月	火	水	木	金	合計
1年	4	5	4	5	5	23
2年	5	5	4	5	5	24
3年	5	5	5	前5 後6	5	前25 後26
4年	5	6	5	6	6	28
5年	5	6	5	6	6	28
6年	5	6	5	6	6	28

令和5年度も
「持続可能な学校教育活動」の構築を進めます！

低学年の週授業時数を変更しました。

文科省及び本市授業時数の指針を受け低学年の週の授業時数の見直しをします。上の表の赤字が変更点です。1・2年生は一コマ削減、3年生は前期・後期で木曜日のコマ数が変わります。

4年生以上はクラブ活動が、5・6年生は委員会活動が始まります。委員会・クラブ活動とも原則火曜日6時間目に実施します。5・6年生の委員会活動がある時には4年生以下は5時間授業となります。

令和5年度 主な学校行事

○宿泊体験行事

- ・ 5年西湖宿泊体験学習 6月28日～6月29日
 - ・ 6年日光修学旅行 5月23日～24日実施済み
- ※4年生の宿泊学習は令和3年度から県内日帰り実施に変更しています。

○運動会

10月21日(土) 午前中の半日開催 12時30分下校

○50周年記念式典（地域および関係機関が参加予定）

11月18日(土) 児童は給食なしの午前11時頃下校。
その後体育館にて地域および関係機関参加予定の
式典・祝賀会を予定
※児童主体の記念式典については別日に開催予定。

○荏田っ子まつり

12月16日(土)

※もちつきは学校行事からPTA行事に移行する方向で検討中

それに伴い当初予定していた

12月16日(土)の給食提供を午前中授業の給食なしに変更。

その分8月30日(水)を給食提供日にする方向で現在調整中。

※学習発表会は、各学年で日程を調整して行います。

令和5年度 施設改善

○防犯カメラの増設

現在のものに加え、学校敷地内に複数台の防犯カメラを増設します。

○1年生教室扉交換

一昨年度1年2組の扉を新規交換済み。今年度は1年1組の扉を交換検討しています。

○敷地内の外灯照明の自動点灯化

防犯・安全向上のため引き続き照度式による外灯自動点灯化を進めます。

○体育館および校内照明等の長期的な計画によるLED化

本校の体育館照明は水銀灯とLED灯、ステージ上の照明はLED化になっています。蛍光灯の在庫・メンテナンスを考慮に入れ、複数年にわたって計画的にLED化を目指したと思います。

○安全な給食提供のため給食室および給食設備の修繕工事を進めます

土日および夏季・冬季長期休業中を活用して経年劣化しているものを修繕や更新工事を行っていきます。

留守電設定時間

- 授業日 16時45分～翌朝8時15分
- 長期休業期間中 16時45分～翌朝8時15分
- 土日・祝日・学校閉庁日（代休も含む） 終日

教職員の勤務時間

8時15分～16時45分



持続可能な教育活動のために
今年度次の内容を教職員で検討をしていきます。

学習日課表の見直し

(例)

- ・ 40分授業の導入または45分授業のままでの日課表の見直し
- ・ 午前中4コマ授業から午前中5コマ授業とし午後1コマ。
それに伴い、下校時間を早まること等。
- ・ 休み時間や清掃活動の見直し等

※横浜市では導入する小学校が増えている。行政サイドも教職員の放課後の教材研究や会議時間の確保などができると紹介。



文科省が定める**45分を1単位時間とする授業時間数は必須。**
(4年生以上なら1015時間)